

国立大学法人滋賀医科大学 行動計画

女性が就業継続し、活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間

2. 本学の課題

より一層、女性の活躍を推進し、さらに上の水準を目指す

- ・労働者全体に占める女性割合と比べると女性管理職の割合が低い等バランスが悪く、男性中心のマネジメントとなっている
- ・採用女性割合は一定水準に達しているが、教員に占める女性の採用割合がその他の女性の採用割合に比べ低い
- ・女性教員の離職率は減少傾向にあるが、教員に占める女性の在職割合が低い

3. 定量的目標

- ・女性教員の在職割合を23%以上とする
- ・管理職に占める女性の割合を28%以上に維持する

4. 取組内容

女性教員等の離職防止を図り、優秀な人材を確保する

- 平成28年 4月～ 本学の両立支援制度等について、リーフレットや男女共同参画推進室ホームページ等により教職員に周知し、利用を促進する
- 平成28年 4月～ 優秀な女性教員を確保するため、教員公募要領等の内容について検討する
- 平成28年10月～ 検討内容を反映した教員公募要領等により、女性教員の応募を促進する

教職員からの意見を積極的に取り入れ、意識啓発活動を行う

- 平成28年 4月～ 教職員からの意見を積極的に取り入れた意識啓発活動を行うため、調査内容等を検討する
- 平成28年10月～ 意識調査を実施し、分析を行う
- 平成29年 4月～ 意識調査結果に基づき、教職員の要望等を反映させた講演会等の意識啓発活動を実施

- 平成31年 4月～ 取組内容の成果及び効果の確認のため、教職員を対象に意識調査を実施する

女性管理職における女性の増員を図る

- 平成28年 4月～ 女性管理職の候補となる人材を育てるための研修会等の実施について検討する
- 平成29年10月～ 女性教職員を対象としたマネジメント研修会等を開催することにより、優秀な女性管理職候補者を育てる